

# 令和2年度 新冠町功労賞・善行賞贈呈式



今年で51回目を迎える新冠町功労賞・善行賞の贈呈式が、11月3日文化の日にレ・コード館市民ホールを会場に行われました。

今回受賞された方々は、消防団員として自治の振興発展に多大の貢献をされた方、自治会役員として地域の振興発展に多大の貢献をされた方、体育指導者としてスポーツの振興発展に多大の貢献をされた方、本町の発展のため、多額の財産を寄付された方々の3個人・2団体です。

贈呈式では、鳴海町長の式辞の後、受賞者一人ひとりに町長から功労章や表彰盾が授与されました。

その後、新冠町議会議長荒木正光さんから祝辞、町内の青年を代表して新冠町青年団体連絡会議議長山口伸也さんからお祝いの言葉が贈られました。

最後に受賞者を代表して前田晃さんから謝辞があり、閉式となりました。

受賞された方々は、次のとおりです。

## 自治功労賞

庄司 敏さん（字太陽）

永年にわたり消防団員として自治の振興発展に多大の貢献をされました。

## 生活文化功労賞

前田 晃さん（字東町）

永年にわたり自治会役員として地域の振興発展に多大の貢献をされました。

## スポーツ功労賞

矢野 薫さん（字東町）

永年にわたり体育指導者としてスポーツの振興発展に多大の貢献をされました。

## 善行賞

株式会社北海道日高牧場さん（字太陽）

本町の発展のため多額の財産を寄付されました。

苦小牧信用金庫さん（苦小牧市表町）

本町の発展のため多額の財産を寄付されました。



受賞者を代表しあいさつを述べる  
前田 晃さん

## イルミネーションフェスタ 今年は点灯式をライブ配信



12月5日、町青年団体連絡会議主催の『リモートイルミネーションフェスタ2020』の点灯式がレ・コード館前で開かれました。

今年はコロナ禍を考慮し参加者の募集は行わず、YouTubeによるライブ配信を行いました。

カウントダウン直後には、イルミネーションが美しく灯り、幻想的な光の演出が展開されました。

## 新冠町の将来を考え

### 中学生が町長へ政策を提言



12月10日、新冠中学校体育館で『町政懇談会中学校版』が開かれました。

生徒から「ピーマンを利用したまちづくり」、「馬産地としての知名度を生かしたまちづくり」など、斬新でユニークな政策提言が出されました。

その後、生徒からの質問の場面では、「町としての新しいチャレンジ」、「コロナ対策」などの質問があり、新冠に対する熱い思いが感じられました。

## その2

まちの

# 話題

あれこれ

## 新冠小学校学習発表参観日 記憶に残る発表披露

コロナ対策として密を防ぐため、11月25日から27日までの3日間、1学年ごとの発表となるよう日程を調整し、『新冠小学校発表参観日』が開かれました。

初めての発表会となった1年生は「秋祭り」と題し、お祭りの出店発表を行い、来場者を楽しませていました。

最後の発表会となる6年生の演劇では、今話題の「鬼滅の刃2020」を披露。役を演者と声優に分け、演者は細かな演技やしぐさに磨きがかかり、声優は演者の動きに合わせて感情を込めた表現で、臨場感溢れる劇を演出していました。



## クリスマスの花やポインセチアなど 6種の草花で色鮮やかな寄せ植え



12月10日、レ・コード館で町女性コミュニティ会議主催の『寄せ植え教室』が開かれ、52名が参加しました。

この日は、新型コロナウイルス感染症対策として時間短縮や定員を制限し、昼と夜の部に分け実施されました。

教室では、グリーンハウス新冠生花店の但野社長が講師となり、6種類の草花が用意され、参加者は手際よく寄せ植えを完成させていました。

## 市民劇団ど・こくれ新冠 定期公演

### 異次元こんだくたあ ソアラ



12月12日、レ・コード館で、ど・こくれ新冠の定期公演が開かれました。

今年には新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、入場者は保護者などの関係者のみに制限して行われました。

公演は、とある村の劇団に起きた奇跡の物語。劇団のメンバー全員がキレのあるダンスや演技を披露し、観客を魅了していました。